次期基本計画における主な変更点

現行基本計画	次期基本計画
冊子（紙）を前提とした 縦向き	画面（デジタル）を前提とした 横向き
概要版	子ども版（わかりやすい版）
特集ページ	まちづくりの指針
重点プロジェクト	重点政策
施策の推進、成果向上の視点	評価方法の見直し ４つの視点の再整理
分野別計画	項目などを見直し コンパクト化

市長あいさつ
第1編 総論
第1章 概要
第1節 位置付け
第2節 計画期間
第3節 構成
第4節 策定の視点
第5節 進行管理
第6節 地方版総合戦略との関係
第2章 策定に当たっての前提
第1節 社会潮流
第2節 人口
第3節 財政
第4節 土地利用
第3章 まちづくりの指針
第2編 重点政策
第1章 重点政策5つの柱
第2章 インフラ整備と地域別まちづくり
第3編 分野別計画
第4編 行革プラン
第5編 地域別計画

市長あいさつ

所信表明[キーワード]
・「調布　新時代」　　・「今を生きる　明日を担う　あなたと共に」
・力強い地域経済の実現を通じて市民生活の安定を図る
・将来世代に誇れる調布のまちづくり　　・調布の未来を描く計画

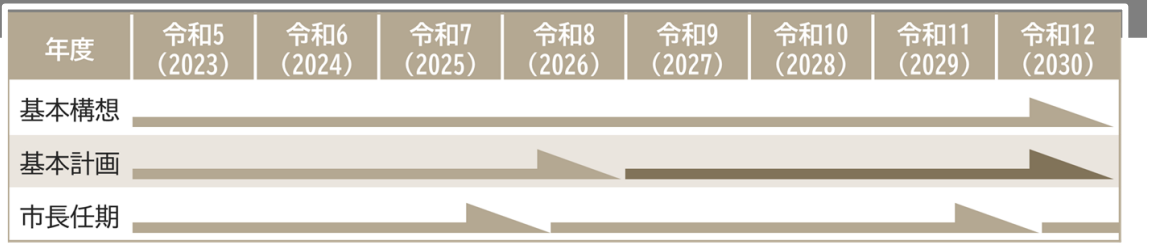


第1節 基本計画の位置付け

・基本構想は、調布市が目指すべき将来都市像とそれを実現するための基本方針
・基本計画は、基本構想に掲げる8つの基本目標を具現化するための施策や主要事業等を体系的に示すもの

第2節 計画期間

・令和9(2027)年度から
令和12(2030)年度までとする



第4節 策定の視点

1. 市民生活を守る視点 <New!>
・市民生活を取り巻く環境が大きく変化する中、市民の命と暮らしを守ることを市政運営の根幹に据える
・支援を必要とする方々へ必要な支援が届くよう、市民が安全・安心に暮らし続けられるまちづくりを推進

2. 共生社会の充実を図る視点
・パラハートちょうふの理念に基づき、障害の有無、国籍、性別などによって分け隔てられることなく、誰もが暮らしやすいまちになるよう、共生社会の充実につなげる

3. 共創のまちづくりを進める視点
・市民ニーズが多様化・複雑化する中、多様な主体がそれぞれの強みや知見を持ち寄り、対話を重ねながら新たな価値の創造や地域課題の解決につなげる

所信表明[キーワード]
・基本姿勢第1　市民生活を守ること
・市民生活支援と市内事業者支援の双方の視点から効果的な施策を実施

・誰もが地域で安心して暮らせる共生社会の充実に向け…

・市民、地域団体、事業者、大学、関係機関…との協力

市長あいさつ
第1編 総論
第1章 概要
第1節 位置付け
第2節 計画期間
第3節 構成
第4節 策定の視点
第5節 進行管理
第6節 地方版総合戦略との関係
第2章 策定に当たっての前提
第1節 社会潮流
第2節 人口
第3節 財政
第4節 土地利用
第3章 まちづくりの指針
第2編 重点政策
第1章 重点政策5つの柱
第2章 インフラ整備と地域別まちづくり
第3編 分野別計画
第4編 行革プラン
第5編 地域別計画

第5節 計画の進行管理 <New!>

まちの将来像の実現につなげるため、行政評価制度を活用し、施策・事業の進捗や成果を把握し、評価結果に基づいた事業の見直し・改善

1. 計画・予算・行政評価の連動
   ・ＰＤＣＡサイクルに基づく振返り評価、基本計画の進行管理や次年度の予算編成において活用
2. 成果・課題を踏まえた事業の見直し・改善
   ・課題、市民ニーズや社会経済情勢を踏まえ、必要に応じて施策・事業の進め方を見直し
   ・評価結果について分かりやすい情報発信、市民との情報共有



所信表明[キーワード]　・事業の評価、見直し、選択と集中を図り、…

第6節 地方版総合戦略との関係 <New!>

・地域未来戦略（令和8年7月21日閣議決定）を勘案し、基本計画における施策を整理したうえで、基本計画をまち・ひと・しごと創生法（平成26年法律第136号）第10条に基づき、調布市におけるまち・ひと・しごと創生に関する施策についての基本的な計画（地方版総合戦略）として位置付け
・基本計画を着実に推進することで、市における地方創生の取組を推進

[参考]
地域未来戦略における政策目標
1. 強い地域経済の構築
2. 豊かな生活環境の実現
3. 選ばれる地方の実現

第2章 策定に当たっての前提

第1節 社会潮流

・国際情勢の変化と社会経済の不確実性の高まり
・人口構造の変化
・多様性の進展と包摂的な社会の形成
・脱炭素社会への移行
・気候変動と自然災害の激甚化
・デジタル化とＡＩ技術の進展
・持続可能な自治体経営　等

所信表明[キーワード]
・現在の社会は、人口減少や更なる少子化、超高齢化、物価高騰による市民生活への影響、気候変動による災害リスクの増大、ＡＩをはじめとしたデジタル技術の急速な進展とＤＸの推進など、大きな変革の時代に直面

第2節 人口

調布市の将来人口推計（R8.3月）に基づく
1. 人口動態
   ・総人口はR7.10.1時点で24万897人
2. 将来人口推計
   ・総人口は令和12（2030）年に24万3315人でピーク

第3節 財政

1. 現状と推移
2. 今後の見通し
3. 令和9年度～令和12年度の財政フレーム

第4節 土地利用

・土地利用区分別の面積比は、宅地が87.0%、農地が9.9%
・開発と保全の調和がとれた持続可能なまちづくりを進める

市長あいさつ
第1編 総論
第1章 概要
第1節 位置付け
第2節 計画期間
第3節 構成
第4節 策定の視点
第5節 進行管理
第6節 地方版総合戦略との関係
第2章 策定に当たっての前提
第1節 社会潮流
第2節 人口
第3節 財政
第4節 土地利用
第3章 まちづくりの指針
第2編 重点政策
第1章 重点政策5つの柱
第2章 インフラ整備と地域別まちづくり
第3編 分野別計画
第4編 行革プラン
第5編 地域別計画

第3章 まちづくりの指針 <New!>

＜ 現行計画 ＞

目的

基本構想に掲げたまちの将来像の実現につなげる観点から特集

構成

総論＞基本計画の概要＞計画の特色内「特集ページ」

内容

「ともに生き」

- 共生社会の充実を目指して
- みんなで支え合い誰もが安心して過ごせる人にやさしいまちを目指して

「ともに創る」

- 共創のまちづくりの推進

「彩りのまち」

- にぎわいとうるおいある魅力に満ちたまちを目指して
- ゼロカーボンシティ調布の実現を目指して
- 調布市デジタル化総合戦略

＜ 次期計画（案）＞

ともに生き　ともに創る　彩りのまち調布の実現に向けた

この4年間のまちづくりの指針

- 「調布　新時代」
- 「今を生きる　明日を担う　あなたと共に」
- 力強い地域経済の実現を通じて市民生活の安定を図る
- 将来世代に誇れる調布のまちづくり
- 調布の未来を描く計画

市長あいさつ
第1編 総論
第1章 概要
第1節 位置付け
第2節 計画期間
第3節 構成
第4節 策定の視点
第5節 進行管理
第6節 地方版総合戦略との関係
第2章 策定に当たっての前提
第1節 社会潮流
第2節 人口
第3節 財政
第4節 土地利用
第3章 まちづくりの指針
第2編 重点政策
第1章 重点政策5つの柱
第2章 インフラ整備と地域別まちづくり
第3編 分野別計画
第4編 行革プラン
第5編 地域別計画

第1章　重点政策5つの柱

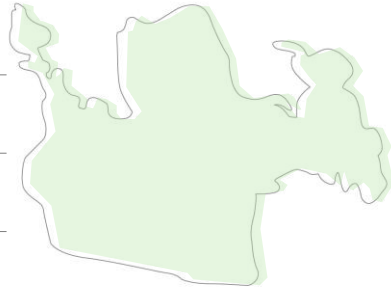
- 行政改革とデジタル化の推進
- 市民の暮らしを豊かにするまちづくり
- 子育てしやすいまちづくり
- 超高齢社会に備えるまちづくり
- 安全・安心のまちづくり

✦重点事業に位置づける基本計画事業は現在調整中です。

第2章　インフラ整備と地域別まちづくり

地域特性を活かしたまちづくりによる市域全体の均衡ある発展を通じた地域振興

東部地区	京王線連続立体交差事業、地域住民との協働によるまちづくり
北部地区	深大寺周辺の交通環境改善、地域交通ネットワークの充実
西部地区	都市計画道路、調布基地跡地留保地の活用
南部地区	京王多摩川駅周辺の利便性向上・活性化
調布駅周辺	調布駅前広場の活用、グリーンホール建替え、中心市街地の回遊性向上



【施策の推進、成果向上の視点】

＜ねらい＞

✦共通の視点で各施策を横断的に評価することによる**相乗効果の発揮**
✦各テーマに関わる先進的な取組やモデル事業を抽出することによる**横断的な連携**や**更なる成果向上**

デジタル技術の活用　共創のまちづくり
脱炭素社会の実現　フェーズフリー

施策番号	施策名	デジタル技術の活用	共創のまちづくり	脱炭素社会の実現	フェーズフリー
施策 01	災害に強いまちづくり	↓	↓	↓	↓
施策 02	防犯対策・消費者安全対策の推進	↓	↓	↓	↓
施策 03	子ども・子育て家庭の支援	↓	↓	↓	↓
施策 04	学校教育の充実	↓	↓	↓	↓
施策 05	青少年の健全育成	↓	↓	↓	↓
施策 06	共に支え合う地域福祉の推進	↓	↓	↓	↓
施策 07	高齢者福祉の充実	↓	↓	↓	↓
施策 08	障害者福祉の充実	↓	↓	↓	↓
施策 09	セーフティネットによる生活支援	↓	↓	↓	↓
施策 10	雇用・就労の支援	↓	↓	↓	↓
施策 11	生涯を通した健康づくり	↓	↓	↓	↓
施策 12	生涯学習のまちづくり	↓	↓	↓	↓
施策 13	市民スポーツの振興	↓	↓	↓	↓
施策 14	地域コミュニティの醸成	↓	↓	↓	↓
施策 15	人権の尊重・男女共同参画社会の形成	↓	↓	↓	↓
施策 16	平和施策・国際交流の推進	↓	↓	↓	↓
施策 17	活力ある産業の推進	↓	↓	↓	↓
施策 18	都市農業の推進	↓	↓	↓	↓
施策 19	魅力ある観光の振興	↓	↓	↓	↓
施策 20	文化芸術の振興	↓	↓	↓	↓
施策 21	地域ゆかりの文化の保存と継承	↓	↓	↓	↓
施策 22	良好な市街地の形成	↓	↓	↓	↓
施策 23	地域特性を生かした都市空間の形成	↓	↓	↓	↓
施策 24	良好な住環境づくり	↓	↓	↓	↓
施策 25	利便性の高い交通体系の確立	↓	↓	↓	↓
施策 26	快適な公共交通環境の整備	↓	↓	↓	↓
施策 27	脱炭素社会へ向けた地球温暖化対策と環境保全の推進	↓	↓	↓	↓
施策 28	水と緑による快適空間づくり	↓	↓	↓	↓
施策 29	ごみの減量と適正処理	↓	↓	↓	↓
施策 30	快適な生活環境づくり	↓	↓	↓	↓

4つの視点の再整理

デジタル技術の活用
共創のまちづくり

重点政策
＋
全施策を**包摂**する
考え方として再整理

脱炭素社会の実現
フェーズフリーの考え方

施策に位置付けることで
より高い**実効性**を確保

評価方法の見直し

KGI 施策ごとの目指す姿　**目的**
Key Goal Indicator

KPI 成果に至るまでのプロセス　**手段**
Key Performance Indicator

現行計画	基本的取組ごとにひとつ以上の指標 KGIとKPIが混在
次期計画	1施策につき1つ以上のKGI 1事業につき1つのKPI

次期調布市基本計画スケジュール

